

兵庫 建災防ニュース 令和5年1月号

令和5年 1月17日
建設業労働災害防止協会兵庫県支部
発行責任者 妹尾 裕 治
神戸市西区美賀多1丁目1-2
TEL (078) 997 - 2323
FAX (078) 997 - 2327
<http://www.kensaibou-hyogo.jp/>

新年のご挨拶



建設業労働災害防止協会 兵庫県支部

支部長 松田 隆

令和5年の新春を迎え、
謹んで新年のご挨拶を申
上げます。

会員の皆様には、日頃から当支部の活動にご理解、ご協力をいただいております。兵庫県下の建設業における労働災害は、会員はじめ関係者のみなさまのご協力により長期的には減少傾向で推移し、労働安全衛生水準も確実に向上しているところです。

さて、新型コロナウイルス感染症はおおむね収束の方向にあるものの、第8波の影響が心配され、まだまだ社会や労働環境に大きな障害となっています。

また、昨年も各地で自然災害により大きな被害が出ました。地域の建設業者はいち早く現地に駆け付け応急工事を行い、その後復旧・復興工事に力を尽くしています。そして、何よりも被害が出ないように或いは被害を小さくするための防災・減災事業に貢献をしています。また、社会経済活動に欠かせない社会資本整備をも担っております。そういった工事を施工する際の安全衛生活動に細心の注意を払って取り組んでいただいていることに敬意を表するとともに深く感謝を申し上げます。

しかし、残念なことでありますが、昨年も墜落・転落による死亡・死傷災害が多発しています。そこで、兵庫労働局主唱の「STOP! 墜落・転落災害根絶キャンペーン」を展開しました。

会員の皆様のご尽力の結果、一定の成果を得ることが出来ましたことに感謝申し上げます。しかし、墜落・転落災害をはじめ労働災害を根絶するためには一人一人がより高い安全意識を持ち、不安全行動・不安全設備・不安全状態を徹底的になくしていくことが重要です。引き続き対策の強化を強くお願い致します。

また、兵庫労働局主唱による「兵庫リスク低減MS運動」を引き続き展開しています。労働災害を根絶することが基本ではありますが、万が一、働く人が労働災害で被災した場合でも、仕事を休むほどの傷害とならない職場づくりを確保するための取組です。その取組みを実現するため当支部は建災防の「建設業労働安全衛生マネジメントシステム」(ニューコスモス)の導入を会員の皆様に積極的に勧めています。

さらに、令和2年7月に施行された「改正石綿障害予防規則」は、建物等の解体・改修作業時における各種の石綿の飛散・ばく露防止対策の規制強化を求めています。そして、いよいよ本年10月からは、解体建物等の建築石綿等の使用の有無の事前調査は講習修了者が行うことを義務付けられます。当支部では本年度も「建築物石綿含有建材調査者講習」を継続的に実施して、調査者の育成に努めていきます。

建設業は、国土強靱化やインフラ整備など国民の生活を支える重要な基幹産業です。我々会員は、その誇りをもって「一件の労働災害をも発生させ

ない」との強い意志の下、「安全で安心して働くことができる快適職場」を構築しなければなりません。当支部活動につき、皆様には、さらなるご支援並びにご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様の益々のご健勝とご発展、そして本年が明るい年となりますことを切に祈念いたします。

ご安全、ご健康に

==== 会員の皆様へ (兵庫県建設工事入札参加資格格付評価の申告時期迫る) ====

令和4年度の「会員活動参加申告(兵庫県建設工事入札参加資格格付評価の申告書)」について、来月2・3月号で申告の方法についてお知らせしますので、必ずご確認をお願いいたします。

この申告を基礎にして、今年5月上旬に建災防兵庫県支部から兵庫県へ入札参加資格格付要領による対象事業場名簿を提出いたします。

残り約3か月です。 建災防兵庫県支部・各分会の行う各種事業の積極的な参加をお願いします。

建災防では、安全パトロール・大会・研修会・法令講習・教育・教育用教材頒布など各種の労働災害防止のためのツールを提供しております。

今年度の兵庫県建設業労働災害防止大会に参加し活動された会員事業場は建災防活動評価予定としています。

支部の事業活動の状況は、建災防ニュースの「主要行事のお知らせ」「支部の動き」に掲載していますので参考にしてください。

10 建設業労働災害防止活動	活動年度の翌年度の 10月1日から 2年間	建設業労働災害防止協会兵庫県支部が実施する講習会等に参加	6点
		安全指導者の在籍	6点
		新規安全指導者の在籍	4点

(参考)兵庫県建設工事入札参加者に係る資格格付要領(令和4年10月1日施行 抜粋)別表(第4条関係)【技術評価数値】

兵庫労働局・安全指導者・兵庫建災防研究会合同会議を開催しました



会場の様子 (建災防研究会報告)

標記の合同会議は令和4年12月12日(月)午後1時30分から兵庫建設会館アクシスホールにおいて開催し、兵庫労働局から木下労働基準部長・藤井監督課長・森永安全課長・畑中健康課長・黒田安全主任をお招きして、ご指示をいただきました。

また兵庫建災防研究会の第1部会から「建設業における悪事例についての研究」、第2部会からは「工事中の防火管理について」について報告がなされました。

本会議に参加された安全指導者をはじめとするみなさんは、労働局からのご指示、会議の内容を各分会、事業場に持ち帰りそれぞれの場面での安全衛生水準の向上に役立てていただければと思います。

建設業労働災害防止協会からの主要行事のお知らせ

- | | | |
|---------------------------|-------------------|---------------------|
| ・ 建災防運営委員会 | 令和5年 2月21日(火) | 兵庫建設会館 |
| ・ 建災防兵庫県支部理事等合同会議 | 令和5年 3月17日(金) | 兵庫建設会館 |
| ・ 建災防兵庫県支部通常総会 | 令和5年 5月25日(木) | 兵庫建設会館 |
| ・ 第60回全国建設業労働災害防止大会 in 広島 | 令和5年 10月5・6日(木・金) | 広島県立総合体育館(グリーンアリーナ) |
| ・ 第50回兵庫県建設業労働災害防止大会 | 令和5年 11月14日(火) | 神戸文化ホール |

令和5年 年頭のご挨拶



兵庫労働局長 鈴木 一光

あけましておめでと
うございます。

建設業労働災害防止協会兵庫県支部並びに会員の皆様方におかれましては、心穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また労働行政の推進につきまして、平素から多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、景気については、個人消費は緩やかに持ち直しており、生産は緩やかな増加基調を続けているなど基調としては持ち直しております。

また、県内の雇用情勢は、有効求人倍率が令和4年6月には、24か月ぶりに1倍を上回るなど、持ち直しの動きがみられます。

このような情勢の下、兵庫労働局におきましては、県内22のハローワークと11の労働基準監督署、そして労働局本局とが一体となり、雇用環境・均等行政、労働基準行政、職業安定行政、人材開発行政の推進を図り、すべての人が活躍し働きやすい環境の整備に努めてまいります。また、新しい資本主義の実現に向け、「人への投資」の抜本的強化を図り、デジタル分野等の人材育成などの環境の整備にも努めてまいります。

労働基準行政に関しては、改正労働基準法について、令和5年4月1日から中小企業の月60時間超の時間外労働に対する割増賃金が50%に引き上げられることから、円滑な施行がなされるよう周知に努めてまいります。併せて時間外労働の上限規制を始めとする既に施行された

改正労働基準法に関する措置内容の履行確保を図るとともに、引き続き、長時間労働が疑われる事業場や過労死等に係る労災請求がなされた事業場に対して重点的な監督指導を実施します。

昨年10月1日に960円に改定された兵庫県最低賃金については、その積極的な周知と履行確保に努めてまいります。

労働災害防止について、兵庫第13次労働災害防止推進5か年計画が本年3月末までの最終局面を迎えており、4月から令和9年度末までを期間として新たにスタートさせる兵庫第14次防と併せて、新たな「兵庫リスク低減MS運動」の推進により「許容できないリスクがない職場づくり」の浸透とさらなる拡大を目指し死亡・重篤災害の撲滅に向けた重点的な指導等を実施してまいります。

なお、建設業で多発する墜落・転落災害に対し、当局において「STOP! 墜落・転落災害根絶キャンペーン」を展開して、墜落防止対策の徹底や墜落制止用器具の確実な使用等の周知・啓発に取り組みましたところ、貴協会のご協力もあって、建設業における同災害による死亡者が、令和2年7人、令和3年5人、昨年2人と大きく減少いたしました。引き続き、本年におきましては「墜落・転落」災害の死亡者0を目指し、取り組んでまいります。

労働者の健康確保対策について労働衛生関係法令が改正され、解体・改修工事における石綿ばく露防止対策の強化として、本年10月から事前調査における「建築物石綿含有建材調査者

講習」受講等の義務化、さらに「新たな化学物質規制」として、国によるばく露の上限となる基準等の制定、ラベル表示・SDS等による通知対象物質の追加、リスクアセスメントに関する事業者の義務など、化学物質に係るばく露防止措置を適切に実施する制度が導入されることから、これらが円滑に施行されるよう周知徹底を図ってまいります。

貴協会におかれましても、これらの施策の推進にご理解とご協力を賜り、引き続き、労働行政へのご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様方の益々のご健勝と、本年が明るい年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

兵庫労働局・神戸西労働基準監督署・ 建災防兵庫県支部・神戸西分会・同安全指導者・合同パトロールの実施について

建災防兵庫県支部、同神戸西分会は、12月2日に、年末年始における労働災害防止の強化啓発のため、工事が進んでいる神戸長田物流施設計画（施工：（株）大林組）を、松田支部長、分会安全指導者等が、兵庫労働局森永安全課長、



作業前に、全員が順に、フルハーネスの着用を確認し、徹底を図っている

神戸西労働基準監督署木村署長とともに現場パトロールを実施し、労働局から広報もされました。

冒頭のあいさつの中で、森永安全課長からは、災害が多発している墜落・転落災害対策として、墜落制止用器具を現場入場のためのドレスコードとして着用するのではなく、事故防止のためフックの使用を徹底するなど確実に使用することを徹底するよう指示がありました。

現場では、安全衛生関係法令に則した作業床や手すり等の設置はあらゆる箇所において徹底しており、また、作業前には全員が順にフルハーネスの使用確認をするなど墜落・転落災害防止に対する高い意識を共有できるよう工夫されていました。



朝礼現場での説明



現場パトロールの状況



局 森永課長・木村署長・松田支部長

最後に、工期はまだまだ続きますが、無災害で竣工するよう引き続き安全な作業に取り組んでいただくようお願いしパトロールを締めくくりました。

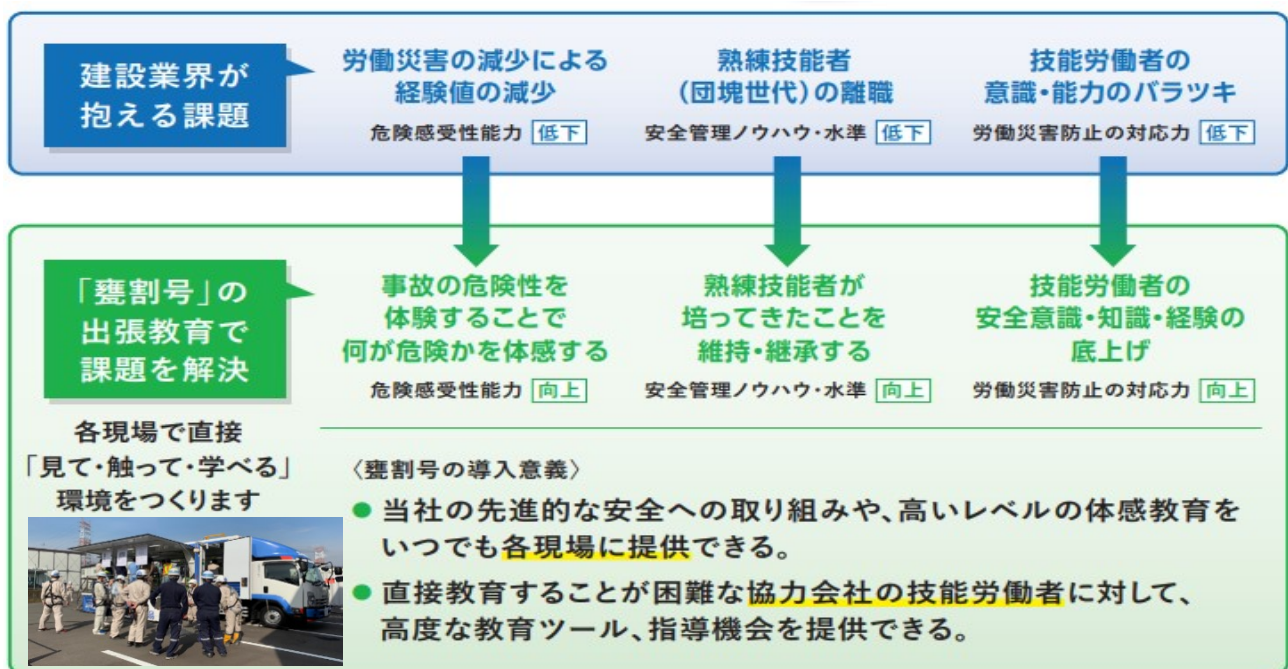


墜落制止用器具の確実な使用の徹底を指示する労働局森永安全課長

清水建設の創業は1804(文化元)年。越中富山の大地であった初代清水喜助が江戸・神田鍛冶町で開業したことに始まります。初代喜助が創業当時から目指したのは、「誠心誠意、心を込めて仕事に取り組み、良いものをつくって信頼されること」。そして今、清水建設は、お客様、そして社会のニーズに応えるため、常に新しい知識や技術を追究しています。

今回は、当社の安全衛生活動取組の中で最近新たに実施している項目について紹介させていただきます。

建設現場における労働災害は、ここ50~60年でピーク時の10分の1程度に減少していますが、直近10年ほどは下げ止まりの状況にあります。その要因の1つには、労働災害“経験”が少なくなったがゆえの、現場で作業する技能労働者の安全意識・知識・経験の低下が挙げられます。そのため、これからの労働災害防止には、一人ひとりの技能労働者の能力(危険感受性)を向上させる“直接教育”が必要になると考えます。



さまざまな災害事例を体験装置とVR体験でリアルに再現



搭載機能名称 ① 3軸VRシミュレーター

- ② ワイヤー挟まれ安全体感装置
- ③ 断熱材燃焼安全体感装置
- ④ VR脚立・転落安全体感装置
- ⑤ 運搬台車衝突体感装置
- ⑥ 落下衝撃測定安全体感装置
- ⑦ 酸欠状態確認安全体感装置
- ⑧ 感電・過電流・トラッキング安全体感装置
- ⑨ 足場及びはしご適正使用指導装置
- ⑩ 安全帯ぶら下がり安全体感装置

移動型安全道場



司馬光幼少期の逸話に由来し、どんなに貴重なものでも人の命には代えられないという教えから「甕割号」と名付けました。私たちは甕割号の運用を通じて労働災害ゼロを目指していきます。

- ▶建災防本部 新年のご挨拶 建災防 会長 今井 雅則
- ▶兵庫労働局 令和4年労働災害発生状況（建設業）（令和4年12月末現在）
- ▶厚生労働省 令和4年全国 死亡・死傷災害発生状況（令和4年12月速報値）

一 講習会のお知らせ（令和5年1・2・3月分）

職長・安全衛生責任者能力向上	1/17	（兵庫県民会館）	受付：（受付終了）
石綿作業主任者	1/19・20	（兵庫建設会館）	受付：（満員）
職長・安全衛生責任者教育	1/24・25	（兵庫県民会館）	受付：（満員）
有機溶剤作業主任者	1/26・27	（兵庫県民会館）	受付：12/26～1/19
型枠支保工の組立て等作業主任者	2/1・2	（中央労働センター）	受付：1/5～1/25
足場の組立て等特別教育	2/3	（兵庫県民会館）	受付：1/5～1/27
石綿作業主任者	2/7・8	（兵庫建設会館）	受付：1/10～
石綿含有建材調査者	2/9・10	（兵庫建設会館）	受付：1/10～2/2
地山の掘削・土止め支保工作業主任者	2/15～17	（中央労働センター）	受付：1/16～2/8
施工管理業者のための足場点検実務者	2/22	（兵庫県民会館）	受付：1/23～2/15
石綿含有建材調査者	3/2・3	（兵庫建設会館）	受付：1/30～2/22
石綿作業主任者	3/7・8	（兵庫建設会館）	受付：2/6～
フルハーネス特別教育（6時間）	3/9	（兵庫建設会館）	受付：2/6～3/2
現場管理者統括管理（統括安全衛生責任者）	3/10	（兵庫県民会館）	受付：2/6～3/3
鋼橋架設等作業主任者	3/14・15	（兵庫県民会館）	受付：2/13～3/7
職長・安全衛生責任者教育	3/16・17	（兵庫県民会館）	受付：2/13～3/9

※教習テキストの改定に伴い、令和5年4月実施分から受講料等を若干改定させていただきます。

— 令和4年12月・令和5年1月等 支部の動き —

兵庫労働局・神戸西監督署・建災防合同パトロール	12月 2日
兵庫労働局・安全指導者・兵庫建災防研究会 合同会議	12月12日
令和5年新年安全祈願祭（湊川神社）	1月10日

— 令和4年度 会員の消息 —

＜入会＞	11月18日付	姫路分会	（有）馬場組
＜入会＞	11月18日付	西宮分会	藤川建設
＜入会＞	12月 1日付	西宮分会	（株）松山土木

■ 本年もご安全に！ 新年明けましておめでとうございます

- 本年が良い年でありますようお願い申し上げます。
- 新型コロナウイルス感染症が終息しますよう！
- また、無事故、無災害、労働災害の無い職場環境でありますよう。
- 会員の皆様の益々のご健勝とご発展を祈念申し上げます。
- 本年もよろしくお願い申し上げます。



建設業労働災害防止協会 兵庫県支部 職員一同

建災防キャラクターホピーくん